2. 新聞記事情報の探し方

第2章では、新聞記事情報の探し方を紹介します。

新聞記事探索ツールの概要

◆ 新聞ごとのデータベースの活用が基本
- 大手4紙（朝日・読売・毎日・日経）は大阪大学でデータベースの契約あり
- 記事検索ツールとしては、ほぼこれだけ

◆ 留意点：**紙面画像があってもキーワード検索できない部分がある**
- キーワード検索が可能な範囲を把握して活用する
- キーワード検索ができない部分は、紙面画像を目視確認する

まず、新聞記事情報の探索ツールの概要です。

朝日・読売・毎日・日経の大手4紙については、大阪大学で有料のデータベースを契約しています。
記事検索ツールとしては、基本的にこれだけです。

これらのデータベースを使う際の留意点としては、キーワード検索が有効な範囲をきちんと把握して使うことがとても重要になります。
明治から昭和期については、当時発行された実際の紙面を画像データとしてだけ取り込み、本文のテキストデータまでは取り込めていないものが多いです。
そのため、キーワード検索をしても本文がヒットしない、ということがあります。

キーワード検索が可能な範囲の違い

◆ 同じ期間・同じキーワードでそれぞれ検索

- キーワード「足尾銅山」
- 期間：1890/1/1～1899/12/31

データベース	検索結果件数
朝日新聞クロスサーチ	588件
読売新聞 ヨミダス	391件
毎日新聞 マイサク	3件

キーワード検索可能な範囲の違いが
検索結果に大きく影響

例として、朝日・読売・毎日のデータベースを「足尾銅山」という同じキーワードで、期間を1890年から1899年に指定して検索してみました。
検索結果の件数を見ると、大きな違いがあるのが分かりますね。
もちろん新聞によって紙面の内容は違いますが、それにしてもここまで件数に違いが生じるのは、キーワード検索が可能な範囲に違いがあるためです。

各データベースのキーワード検索可能な範囲については後のスライドで詳しく説明します。

日本の全国紙の特徴を理解する

◘ 各本社版や地域面の存在を意識する

引用情報などから特定の記事を探しているがなぜか見つからない・・・

➡ 必ずしも東京本社版の記事とは限らない。別の本社・支社版や、地域面掲載かも？

◆各本社版

- 日本の大手全国紙の場合、国内をいくつかのエリア（＝本社・支社）に分け、そのエリアごとに紙面編集を行っている
- 各本社版ごとに採録記事・記事内容・記事掲載面が異なることがある

◆ 地域面

- 都道府県（もしくはさらに細かいレベル）で編集されている面
- ローカルニュースの掲載や、地域面内のみの連載などが掲載される

日本の新聞記事を探すときに、もうひとつ大事なポイントがあります。
それは、「本社版」や「地域面」の違いを意識することです。
引用情報をもとに記事を探しても見つからない場合、
実は東京本社版ではなく大阪本社版の記事だったり、地域面に載っていたりすることがあります。

全国紙では、地域ごとに紙面を編集しているため、本社版ごとに、記事の内容や掲載面が異なることがあります。

このあと紹介する「朝日新聞クロスサーチ」では、
各本社版の紙面画像を見比べることができるので、同じ日付でも紙面がどう違うのかを確認できます。

さらに、「地域面」と呼ばれる面があります。これは、都道府県、もしくはさらに細かいレベルで編集されているページです。
大阪版や神戸版など、新聞の後ろの方にあるのを見たことがあるかと思います。
こうした地域面にはローカルニュースや、地域面内のみでの連載が掲載されることがあります。

新聞データベースへのアクセス方法

キャンパス内からのアクセス

図書館Webサイトの「データベース」タブ
→「よく使われるタイトル」
→該当の新聞データベースをクリック

キャンパス外からのアクセス

図書館Webサイト
→「キャンパス外から電子リソースを使う」
→該当の新聞データベースをクリック
→阪大個人IDとパスワードでログイン



同時アクセス数の制限にご注意ください！

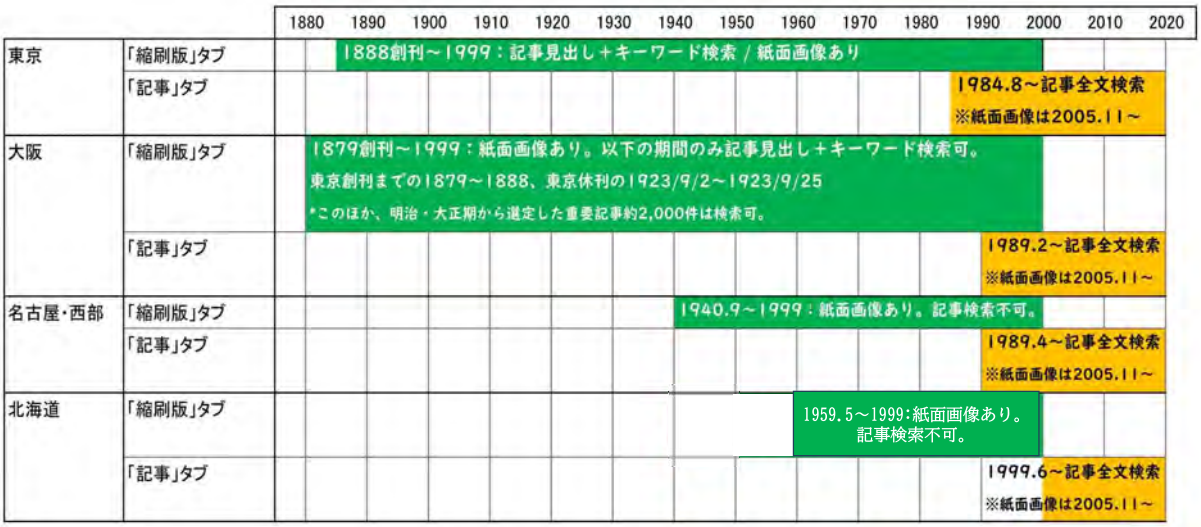
大阪大学が契約している新聞データベースへのアクセス方法を紹介します。
最初にご紹介したざっさくプラスのアクセス方法とほぼ同じです。

大阪大学のキャンパス内からアクセスするときは、以下の手順です。
1. 図書館のWebサイト、トップページの検索窓の上にある「データベース」のタブをクリック
2. 「よく使われるタイトル」をクリック
3. 中ほどに新聞のデータベースがあるので、使いたいものをクリック

大阪大学のキャンパス外からアクセスするときは、以下の手順です。
1. 図書館のWebサイト、トップページにある「キャンパス外から電子リソースを使う」をクリック
2. 使いたいデータベース名を探してクリック
3. 大阪大学個人IDとパスワードでログインする

一つ注意点があります。新聞データベースは契約上、大阪大学内で同時に利用できる人数が決まっています。
アクセスできなかったら、時間をおいて再度アクセスしてみてください。
また、使い終わったら速やかにログアウトするよう、ご協力をお願いします。

①朝日新聞クロスサーチ



1つ目に紹介する新聞データベースは朝日新聞クロスサーチです。

まずは紙面画像の収録範囲です。東京本社版と大阪本社版は、それぞれ創刊号から収録されています。名古屋本社版や西部本社版、北海道支社版は1940年代からの収録です。

次に、キーワード検索が可能な範囲を確認してみましょう。
東京本社版は、記事見出しと、その記事に対してクロスサーチが付与したキーワードを検索できます。創刊号から全て検索できるので便利です。

ただし、大阪本社版について注意が必要です。紙面画像は全てあるのですが、検索できる範囲がかなり限られており、東京朝日新聞が創刊されるまでの1879年～1888年と、東京本社版が関東大震災の影響で休刊していた期間のみ、キーワード検索が可能です。
このほかに、明治・大正期から朝日新聞社が選定した重要記事のみ検索ができます。つまり、大阪朝日新聞については、明治期～大正期については、網羅的な記事の検索ができないということになります。

名古屋本社版や西部本社版、北海道支社版については、明治から昭和期の記事検索についてはほとんどできないといってもいいのですが、年々収録を進めているため、検索できる範囲は少しずつ拡大しています。最新の情報は、クロスサーチ

に接続してご確認ください。

このように、紙面画像を利用できることと、記事をキーワード検索できることとは全く別なので注意が必要です。

①朝日新聞クロスサーチ



こちらが朝日新聞クロスサーチのトップページです。
明治から昭和期の記事を検索するときは、まず左側のメニューで「縮刷版 ～1999」のタブに切り替えます。

キーワードは右側の検索窓に入力します。
AND検索やOR検索も可能です。検索窓の下にある「AND」や「OR」ボタンをクリックすることで設定できます。
ここでは例として、「足尾銅山」と「鉱毒」という2つのキーワードでAND検索してみます。

①朝日新聞クロスサーチ



こちらが検索結果一覧です。各記事について、本社版や朝刊・夕刊区別なども表示されています。
「足尾銅山」「鉱毒」という2つのキーワードを含むものももちろんヒットしていますが、例えば一番上の「鉱毒一件の紛擾（ふんじょう）」という記事には、「足尾銅山」というキーワードは含まれていません。

これがヒットした理由は、記事に対してクロスサーチが付与した検索キーワードに合致したからです。
検索結果の右端にある「書誌詳細」をクリックすると、その記事にどのようなキーワードが付与されているか確認できます。
ご自分で検索キーワードを検討する際の参考にもできる、便利な機能です。

①朝日新聞クロスサーチ



◆ 特定の日付の紙面を探すときは
「日付検索」タブをクリック

- 「キーワード検索」タブから発行日で検索すると
キーワード検索可能な紙面しかヒットしない
- 明治～昭和期の東京本社版・一部年代の大阪本社版
以外の紙面・記事検索は「日付検索」タブを使うしかない

次に、ある特定の日付の紙面を探す方法です。

この場合は、「縮刷版」タブの二つ下にある「日付検索」タブをクリックし、「発行日」で日付を指定したうえで、上にある「紙面検索」ボタンをクリックする、という手順です。
「縮刷版」タブのすぐ下にある「キーワード検索」タブから検索してしまうと、キーワード検索可能な紙面しかヒットしないので注意してください。
先ほど説明したとおり、東京本社版以外は、明治～昭和期に関してはほぼ記事検索ができません。
そのため、「日付検索」タブから紙面画像を確認するのがベストな方法です。

①朝日新聞クロスサーチ

◆ 紙面検索結果一覧



こちらが検索結果の一覧です。

このように、各本社版の画像がリストになっています。
右端のアイコンをクリックすると、実際の紙面の画像を見ることができます。

①朝日新聞クロスサーチ

◆ 強みや特徴（明治期～昭和期の記事検索について）
- 記事見出し+クロスサーチが付与したキーワードで検索可能
- 東京版も大阪版も創刊号から紙面画像がある
- 各記事にどのようなキーワードが付与されているか確認できる
- 有名な事件・人名は「歴史キーワード参照」「年表参照」で関連記事を一括検索可能
- クロスサーチが用意している範囲での異体字・同義語検索が有効

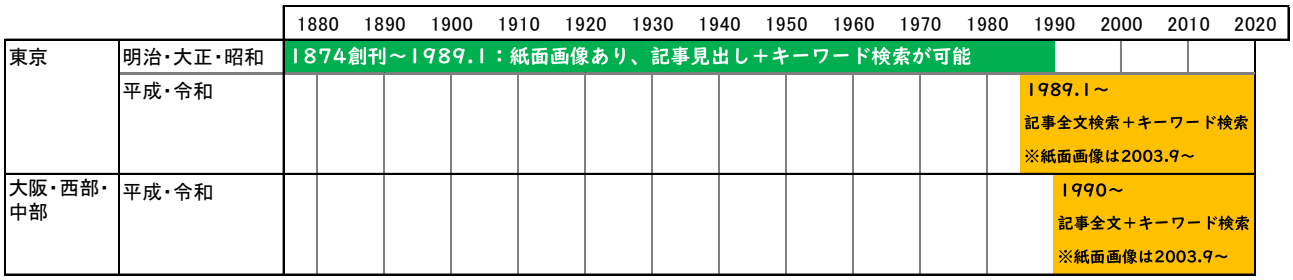
◆ 高度な検索
- AND検索やOR検索は、検索窓下のボタンを押せば可能
- ()を使った、より複雑な検索も可能

朝日新聞クロスサーチの特徴をまとめました。

②読売新聞 ヨミダス

◆ 東京本社版
- 創刊号から紙面画像あり
- 記事見出し＋キーワード検索可能

◆ 東京本社版以外は紙面画像閲覧・記事検索不可



次に読売新聞のデータベース、ヨミダスです。
こちらもまずは収録範囲を見てみましょう。
東京本社版は創刊号から紙面画像があって、記事見出しとその記事へヨミダスが付与したキーワードを検索できます。データベース側で検索キーワードを付与しているという点は、クロスサーチと同じですね。
一方、東京本社版以外は、紙面画像を見ることも記事を検索することも全くできないという状況です。

②読売新聞 ヨミダス



こちらがヨミダスのトップページです。

明治～昭和期の記事を検索するときは、一番左側のタブを選択します。
検索窓にキーワードを入力して使うところは、他のデータベースと同じですね。

AND検索やOR検索をしたいときは、検索窓の下にある詳細条件を指定します。
日付や期間を指定して検索することもできます。
期間を指定したり、特定の日付だけを指定したり、明治・大正・昭和などの時代を設定することもできます。
ご自分が探している記事にあわせて、検索方法を工夫してみてください。

②読売新聞 ヨミダス

◆ 強みや特徴（明治期～昭和期の記事検索について）

- 記事見出し+ヨミダス歴史館が付与したキーワードで検索可能
- 東京版は創刊号から紙面画像がある
- 各記事にどのようなキーワードが付与されているかは確認できない
- ヨミダスが用意している範囲での異体字・同義語検索が有効

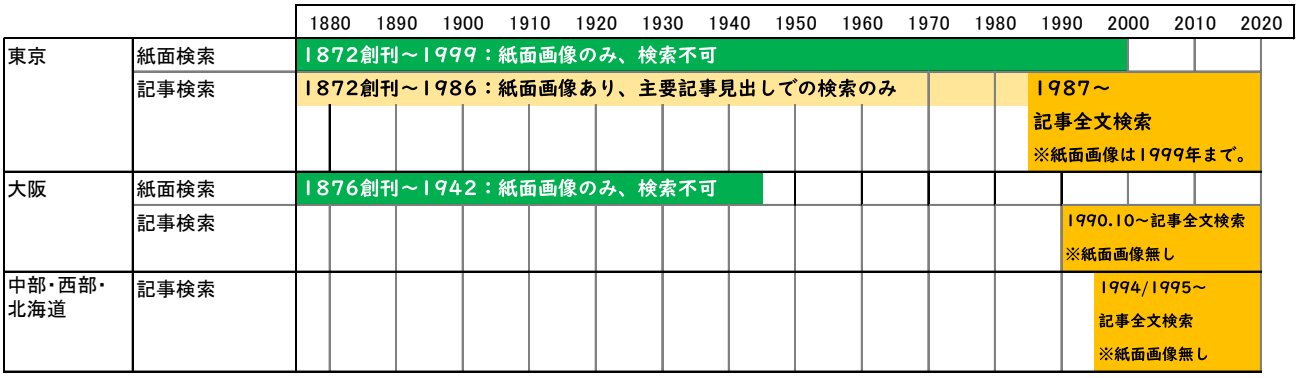
◆ 高度な検索

- AND検索やOR検索は、検索窓下の詳細条件指定から可能
- 詳しい解説は利用ガイド参照

ヨミダスの特徴をまとめました。

③毎日新聞 マイサク

- ◆ 紙面検索：東京版（創刊-1999年）、大阪版（創刊-1942年）
- ◆ 記事検索：東京版の主要記事の見出しのみ



次にご紹介するのは、毎日新聞のデータベース、マイサクです。

まずは収録範囲を見てみましょう。
紙面の画像は、東京版は創刊号から昭和期末まで、大阪版は創刊号から東京日日新聞と合併する1942年まで検索できます。
大手4紙の中では一番古い、1872年（明治5年）の紙面が見られるのが特徴です。

マイサクは、記事検索の性能が、朝日・読売のデータベースとは大きく違っています。
検索できるのは、東京版の中でも「主要」記事の見出しだけです。
「主要」なので、全ての記事ではありません。また、本文のキーワードでの検索もできません。
明治～昭和期の毎日新聞については、記事検索はほとんどできず、紙面画像を見ることができるのみ、ということになります。

③毎日新聞 マイサク



こちらがマイサクのトップページです。

毎日新聞の記事検索をするときは、トップページから「毎日新聞記事」のタブをクリックして検索画面を開き、キーワードや掲載日などを指定して検索ができます。
「毎日新聞紙面」のタブをクリックすると、掲載日などの指定での検索が可能です。

3つの新聞データベースの補足

- キーワード検索機能や収録範囲について、詳細は各データベースのヘルプをチェック
- 朝日新聞クロスサーチ「戦前の外地版」「全国の地域面」、読売新聞ヨミダス「昭和の地域面」は大阪大学では未契約
- 継続的に機能改善（収録範囲の拡大等）を行っており、随時状況は変わる

各新聞についての詳しい情報は『資料別調べ方ガイド③ 新聞資料の探し方』をご参照ください。
例えば、読売新聞と毎日新聞の大阪本社版について、データベースに紙面画像の収録が無い年代の冊子等の所蔵情報などもまとめています。



56

ここまで紹介した3つの新聞データベースの補足です。

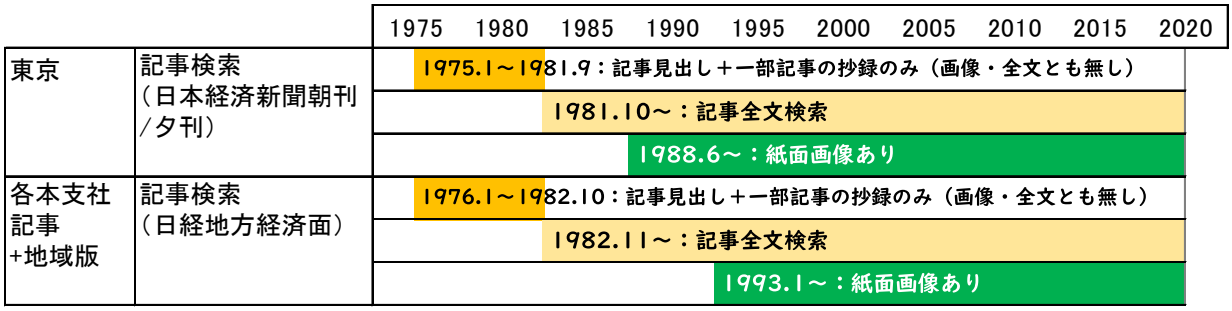
どのデータベースでも、詳しい使い方を紹介したヘルプページがあります。ヘルプを読むと正確にデータベースを使うことができます。

また、朝日新聞と読売新聞では昭和の地域面を収録したオプションがあります。大阪大学ではこのオプションを契約していないため使えませんが、公共図書館で契約しているところがあり、利用できる場合があります。
総合図書館参考調査カウンターにご相談いただきましたら、利用できる図書館を紹介します。

各新聞についてのより詳しい情報は、別途掲載している『資料別調べ方ガイド③ 新聞資料の探し方』をご覧ください。

④日本経済新聞 日経テレコン

- ◆ 記事全文を読めるのは1981年以降
- ◆ 1974年以前の紙面画像は大阪大学未契約



次に、『日本経済新聞』のデータベースである「日経テレコン」についてもご紹介します。
大阪大学の契約では、1981年以降の記事しか読むことができません。
そのため、今回の講習会のテーマ、明治～昭和の新聞記事を探すという観点からは、使うことが少ないデータベースといえます。

その他のデータベース

◆ 神戸大学新聞記事文庫（無料データベース）

https://da.lib.kobe-u.ac.jp/da/np/

- 神戸大学経済経営研究所が選別・収集した新聞記事をデジタル化したもの
- 採録紙：大阪の主要紙・経済紙が中心、経営・経済を主体として幅広い分野
- 収録対象：明治末～昭和45年
- 本文の全文検索も可能

◆ 新聞広告が対象のデータベースなど

『資料別調べ方ガイド③ 新聞資料の探し方』2-1 参照

このほか、無料で使えるおすすめのデータベースとして、神戸大学新聞記事文庫があります。
神戸大学経済経営研究所が長年にわたって集めた新聞の切り抜き記事をデジタル化したもので、本文の全文検索ができるという点が特徴的です。
経営・経済分野が中心ですが他の分野の記事も含まれるので、一度検索してみると思わぬものが見つかるかもしれません。

また、新聞広告を対象としたデータベースもあります。
先ほどご紹介した「資料別調べ方ガイド③」をご覧ください。

大手4紙以外の新聞記事検索について

- 東京新聞/中日新聞、産経新聞はデータベースが存在するものの、明治～昭和期は今のところ収録されていない
- そのほかの業界紙や地方紙についても、データベースが少しずつ登場しているが古い時代まで遡れていないと思われる
- 冊子体等で索引類が出版されている新聞はある

  例. ○○新聞記事一覧、○○新聞索引、○○新聞記事目録
- 「ある出来事の報道のされ方を知りたい」場合は集成資料も有効

  『明治/大正/昭和 ニュース事典』『新聞集成 明治/大正/昭和 編年史』『新聞集成大正史』『日本初期新聞全集』

  ※『資料別調べ方ガイド③ 新聞資料の探し方』2-2, 2-3 参照

大手4紙以外の新聞についても触れておきます。いくつかの新聞には記事検索データベースが存在していますが、昭和期やそれ以前まで遡っているものは見当たらないのが現状です。

ただ、紙の資料として、索引類などの調査ツールが刊行されているものは一部存在します。大手4紙も含めて、各新聞についてのより詳しい情報は『資料別調べ方ガイド』をご覧ください。
どのように調べたらいいか分からないときは、お気軽に阪大図書館のカウンターにご相談ください。